

Fate/Apocrypha Report

vol.002 (not for sale)

JAPAN, SATURDAY, 6 MAY, 2017

fate-apocrypha.com

OPENING / ENDING THEME ARTIST EGOIST / GARNiDELiA

物語を盛り上げる、主題歌アーティスト決定

いよいよ7月に放送開始が迫ってきたTVアニメ「Fate/Apocrypha」(原作 東出祐一郎／TYPE-MOON)。「Fate」の作品群のなかでも、最大規模の聖杯戦争を描く本作の主題歌アーティストが遂に発表となった。オープニングテーマはsupercellのryoがプロデュースを手掛けるEGOISTの新曲「英雄 運命の詩」に、さらにエンディングテーマはこれ

までも多くの人気アニメの主題歌を務めてきたGARNiDELiAの新曲に決定。それぞれ初となる「Fate」作品とのコラボレーションが一体どのような化学反応を生むのか——。豪華スタッフ&キャスト、そしてアーティストが集結し紡ぐ、未だかつてない圧倒的なスケールの「Fate」。これは人間が、願いを叶える物語だ——。

アーティスト陣からのメッセージ到着！

EGOIST (オープニングテーマ「英雄 運命の詩」)

オープニングテーマを担当させていただきます、EGOISTのボーカルchellyです。「Fate/Apocrypha」という大きな作品に参加させていただける日が来ようとは夢にも思いませんでした。とても、とても嬉しく、光栄に思います。新曲の「英雄 運命の詩」ですが、現時点ではまだデモの段階です。が、自分が持てるすべての力を注いで闘うように歌う、というのが今回の個人的なテーマです。EGOISTから、「Fate/Apocrypha」という作品、各スタッフ様、そして多くのファンの皆さまへ、最大級のリスペクトをお届けします。どうぞよろしくお願い致します。

GARNiDELiA (エンディングテーマ「タイトル未定」)

「Fate/Apocrypha」エンディングテーマを担当させていただくこと本当に嬉しく、そして光栄に思っております。

「Fate/Apocrypha」の世界観に寄り添い、ステキなコラボレーションができればと思っています。たくさんのファンの皆様が、より一層、世界に浸れるような曲を誠心誠意、心を込めて作らせていただきます！



<EGOISTプロフィール>

アニメ「ギルティクラウン」生まれの、ryo(supercell)がプロデュースを手掛ける架空のアーティスト。EGOISTのヴォーカルchelly(チェリー)は2千人を超える応募者の中から、選ばれた歌姫。これまでにリリースしたCDはいずれも、オリコンウィークリーチャートTOP10入りを果たし話題に。現在はアニメ「ギルティクラウン」から飛び出し、「PSYCHO-PASS サイコパス」「PSYCHO-PASS サイコパス2」、「劇場版PSYCHO-PASSサイコパス」、ノイタミナムービー第二弾「屍者の帝国」、「虐殺器官」、「ハーモニー」(Project Itoh)、「甲鉄城のカバネリ」の主題歌を務めている。ライブ活動を精力的に行っており、国内のみならず、海外にも進出し、香港、シンガポール、上海、台湾でのワンマン公演も実施するなど、その勢いは止まらない。



<GARNiDELiAプロフィール>

女性ボーカリスト・メリアとコンポーザーtokuの二人によるユニット。2014年3月に「ambiguous」でメジャーデビューを果たし、iTunes Music Storeをはじめ、各音楽配信サイトの総合ランキングで軒並み首位を獲得。様々なファッションブランドのモデルも務め、同世代の女性から支持を集めるメリアはGARNiDELiAのアートワークや歌詞を担当。GARNiDELiAのサウンドプロデュースを担当しているtokuは、数々のアーティストに楽曲提供・プロデュースをおこなっている。6月14日に6th single「SPEED STAR」の発売が決定しており、現在は初の全国ツアー「GARNiDELiA stellacage TOUR 2017 ~Cry Out~」を開催中。

キャラクター設定 公開

今回描かれる「聖杯大戦」は七騎対七騎という壮大なバトルロイヤル。そこに裁定者であるルーラー、さらにマスター陣を加えた非常に多くのキャラクターが登場し、物語を苛烈なものにしていく——。今回のアニメーション化に際して近衛乙嗣によるキャラクター原案を、キャラクターデザインの山田有慶が新たにアニメーション用にリデザイン。精巧に描かれ、まさに動きださんばかりのキャラクター達の姿をご覧あれ。



ジーク (CV: 花江夏樹)

アインツベルンの技術を用いて、魔力供給用としてユグドミレニア族によって創造されたホムンクルスの少年。



ルーラー (CV: 坂本真綾)

聖杯大戦の監督役として大聖杯によって召喚された「裁定者」の英霊。



シロウ・コトミネ (CV: 内山昂輝)

聖杯大戦の監督役として聖堂教会から派遣された神父。「赤」のアサシンのマスター。

次頁にてサーヴァントを公開



Fate/Apocrypha

2017.7 ON TV

TOKYO MX / BS11 / 群馬テレビ
とちぎテレビ / MBS
NETFLIX 独占配信

MAIN CAST

ジーク: 花江夏樹 ルーラー: 坂本真綾 シロウ・コトミネ: 内山昂輝
赤のセイバー: 沢城みゆき 赤のアーチャー: 早見沙織 赤のランサー: 遊佐浩二 赤のライダー: 古川慎
赤のキャスター: 稲田徹 赤のバーサーカー: 鶴岡聡 赤のアサシン: 真堂圭
黒のセイバー: 諏訪部順一 黒のアーチャー: 武内駿輔 黒のランサー: 置鮎龍太郎 黒のライダー: 大久保瑠美
黒のキャスター: 宮本充 黒のバーサーカー: 野中 藍 黒のアサシン: 月下 優

MAIN STAFF

原作: 東出祐一郎 / TYPE-MOON キャラクター原案: 近衛乙嗣 監督: 浅井義之 シリーズ構成: 東出祐一郎 キャラクターデザイン: 山田有慶
サブキャラクターデザイン: 須藤智子 プロップデザイン: 田中一真 / 伊藤公規 モンスターデザイン: 嵯名秀和
アクションディレクター: 榎戸 駿 / 坂詰潔仁 美術監督: 井上 一宏 美術設定: 須江慎人 色彩設計: 茂木孝浩 / 土屋真紀子
CGディレクター: 中島 宏 撮影監督: 岡崎正春 編集: 高橋 歩 音響監督: 岩浪美和 音響制作: HALF H・P STUDIO 音楽: 横山 克 制作: A-1 Pictures

INTRODUCTION

かつて、冬木と呼ばれる街で執り行われていた、七人の魔術師と英霊たちによる「聖杯戦争」。しかし第二次世界大戦の混乱に乗じて、「とある魔術師」が聖杯を独断する——。

数十年が経ち、その聖杯を象徴に掲げたユグドミレニア族は、魔術協会からの離反、独立を宣言。怒れる魔術協会は刺客を送り込むが、彼らが召喚したサーヴァントによって返り討ちに遭う。

——サーヴァントに対抗するにはサーヴァント。

「聖杯戦争」のシステムが変更され、七騎対七騎というかつてない規模の戦争が勃発。かくして、ルーマニア・トリファスを舞台に空前絶後の規模の戦争——「聖杯大戦」が幕を開ける。

原作

Original Novels

情報



Fate/Apocrypha vol.1 「外典: 聖杯大戦」

著 / 東出祐一郎
イラスト / 近衛乙嗣
定価1,143円(税別)



Fate/Apocrypha vol.2 「黒の輪舞・赤の祭典」

著 / 東出祐一郎
イラスト / 近衛乙嗣
定価1,238円(税別)



Fate/Apocrypha vol.3 「聖人の嵐」

著 / 東出祐一郎
イラスト / 近衛乙嗣
定価1,238円(税別)



Fate/Apocrypha vol.4 「燦天の杯」

著 / 東出祐一郎
イラスト / 近衛乙嗣
定価1,200円(税別)



Fate/Apocrypha vol.5 「聖杯と聖女」

著 / 東出祐一郎
イラスト / 近衛乙嗣
定価1,400円(税別)

アポクリファ

——集いし英霊は十四騎。“外典の聖杯戦争”ここに開幕。

【赤】の陣営

ユグドミレニア一族＝「黒」の陣営の離反・独立に伴い、魔術協会により敵地・トリファスに送り込まれた「赤」の陣営。



赤のセイバー(CV:沢城みゆき)
獅子幼界離により召喚された「剣士」の英霊。傲岸不遜、過剰なまでの自信に満ち溢れた騎士。

赤のアーチャー(CV:早見沙織)
「弓兵」の英霊。英霊としての誇りよりも、野生の本能を優先することができる狩人。

赤のランサー(CV:遊佐浩二)
「槍兵」の英霊。マスターに対して一切異を唱えることなく、淡々と任務をこなす。



赤のライダー(CV:古川 慎)
「騎兵」の英霊。眉目秀麗な美青年。自由闊達で、マスターであれども不当な命令には従わない。

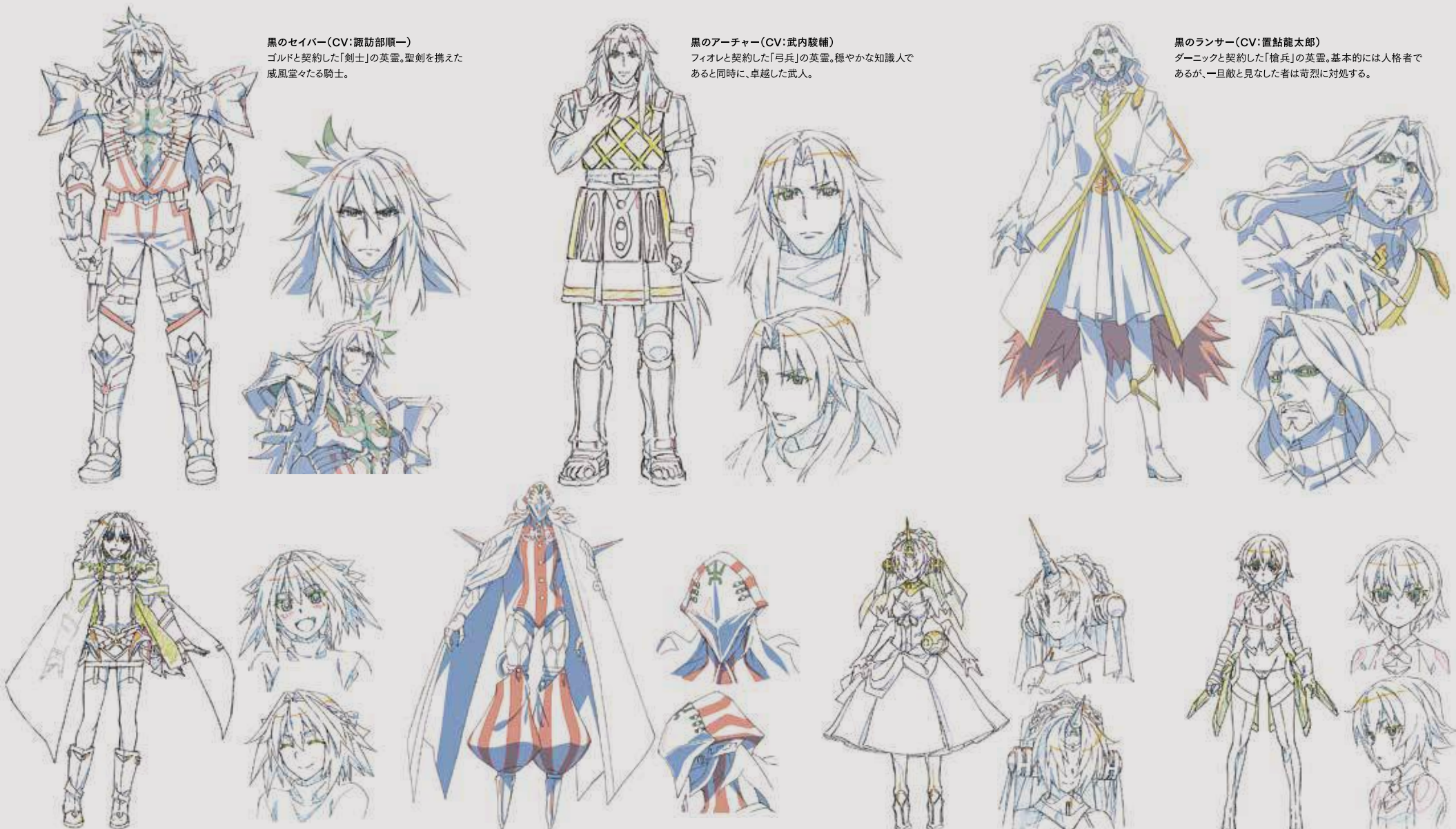
赤のキャスター(CV:稲田 徹)
「魔術師」の英霊。キャスターでありながら、魔術はほとんど使用できない。壮麗な物語を紡ぐことを人生の目的としている。

赤のバーサーカー(CV:鶴岡 聡)
「狂戦士」の英霊。バーサーカーのクラスとしては珍しく会話が可能であるが、命令にはほとんど従わず、ただ圧制者を屠ることのみを喜びとする。

赤のアサシン(CV:真堂 圭)
シロウ・コトミネに召喚された「暗殺者」の英霊。どこか退廃的な雰囲気漂わせる絶世の美女。

【黒】の陣営

冬木の大聖杯の所有を謳い、魔術協会からの独立を宣言したルーマニアのユグドミレニア一族。



黒のセイバー(CV:諏訪部順一)
ゴルドと契約した「剣士」の英霊。聖剣を携えた威風堂々たる騎士。

黒のアーチャー(CV:武内駿輔)
フィオレと契約した「弓兵」の英霊。穏やかな知識人であると同時に、卓越した武人。

黒のランサー(CV:置鮎龍太郎)
ダーニクと契約した「槍兵」の英霊。基本的には人格者であるが、一旦敵と見なした者は苛烈に対処する。



黒のライダー(CV:大久保瑠美)
セレニケと契約した「騎兵」の英霊。天真爛漫、無邪気で享乐的な騎士。

黒のキャスター(CV:宮本 充)
ロジェと契約した「魔術師」の英霊。稀代のゴーレム使い。人間と深く関わり合うことを避けるため仮面をつけている。

黒のバーサーカー(CV:野中 藍)
カウレスと契約した「狂戦士」の英霊。言葉を発することができないが、極めて高度な思考能力を有し、単純なコミュニケーションなら取れなくもない。

黒のアサシン(CV:丹下 桜)
“黒”の陣営の「暗殺者」の英霊。生前は連続殺人鬼であった。幼い外見とは裏腹に、殺人を躊躇わない少女。